

## 令和4年度兵庫県高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会について

- 1 出場選手 抽選会当日までに登録された選手のみ出場できる。参加申し込み時の25名の登録選手の変更は、当該チームの最初の試合開始までに大会本部まで届け出ること。以後の変更は認めない。各チームの代表は試合前に必ず本部にてメンバー表の点検を受けること。  
併せて、健康チェック表を提出すること。
- 2 攻守の決定 第1試合のチームは試合開始30分前までに、以後のチームは前の試合の4回裏が終了した時、両チームの主将はメンバー表4部（準決勝以降は5部）持参し各球場バックネット裏で審判員立ち会いのうえ決定する。
- 3 ゲーム終了後 勝者チームの主将は本部に次の試合の時間・会場の確認に来ること。
- 4 抗議 試合中の抗議は監督のみで、必要最小限にとどめること。
- 5 服装 選手は同色・同意匠で参加申し込みのUNをつける。監督も選手と同色・同意匠のユニフォーム（ショートパンツを着用する女子チームの監督は、上衣は同色・同意匠、ズボンと同色であればよい）で、UNは30番をつけ、男子は、帽子を着用のこと。（スパイクについては、同色でなくても良い）  
監督がランナーコーチを行う場合のみ、ヘルメットの着用を義務付けない。  
なお、1年生については、上級生と違う服装でも、同色・同意匠で参加申し込みのUNをつけていけばよい。1年生の帽子は自由とする。
- 6 ベンチ入り人数 引率責任者・監督・登録選手25名のうちの選手17名・マネージャー1名の計20名以内とする。  
外部指導者が監督となる場合は日本スポーツ協会の指導者資格を有していること。  
ただしその場合、引率責任者は必ず当該校の職員が務めること。  
部活動指導員については、監督・引率責任者を務めることができる。
- 7 引率責任者 監督が退場となった場合を除き、ゲームに関する采配、プロテスト等の行為は一切できない。
- 8 傷害処置 応急処置以外主催者は責任を負わない。
- 9 使用球 公認ゴム3号球（男子 ナガセケンコー製 ・ 女子 内外ゴム製）
- 10 帯同審判制 出場チームは審判員を確保し参加のこと。服装は審判服・審判帽を着用のこと。
- 11 練習会場 別に指示する。
- 12 注意事項 別紙「本大会注意事項」を厳守して、感染拡大防止に最大限努めること。  
感染拡大防止の観点から、出場選手以外はマスクを着用すること。  
各会場の注意事項は厳守のこと。  
指示された場所以外には駐停車しないこと。昼食等のゴミはチームで責任をもつこと。
- 13 雨天問い合わせ 午前7時の状況で判断します。尚、小雨決行（グラウンド使用可能な限り）  
女子は各地区委員長、男子は男子部主任まで連絡してください。
- 14 その他 大会中の疑問点、その他問い合わせは本部高体連役員まで申し出てください。

## 本大会注意事項

兵庫県高等学校体育連盟及び兵庫県ソフトボール協会からの通知により、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、兵庫県高等学校体育連盟ソフトボール専門部として、以下の内容の徹底をお願いします。なお、今後の感染拡大状況により、本大会が中止になることもあります。

### 1 本大会に参加する場合の手続き

- (1) 日本ソフトボール協会のチーム登録を済ませる。
- (2) 大会参加申込書と大会参加料を納める。
- (3) 本大会に申込をするにあたっては、趣旨を踏まえ、必ず学校長の許可を得る。
- (4) 本人及び保護者に大会参加の趣旨を伝え、必ず同意を得る。

### 2 大会当日の注意事項

- (1) 本大会は、各チーム感染予防に徹し、感染拡大防止に最大限努めて実施する。保護者の送迎は必要最低限にとどめること。試合観戦に関しては、自チームのベンチから外野側で密にならないように注意し、マスクを着用して観戦すること。
- (2) 3密(密集、密接、密閉)を避け、咳エチケットの徹底及びこまめに手洗い、手指消毒を行うこと。
- (3) 自チームの試合がある日は、受付にて別紙「健康チェック表」を提出し、チェックを受ける。(健康状態、体温のチェック)

※ 「健康チェック表」は申込書の Excel の 2 枚目のシートに記入し提出すること。大会関係者については、健康チェック表の空白の欄に必要事項を記入すること。

- (4) 以下のような生徒及び顧問の参加は認めない。
  - ア 朝の検温で、発熱がある。
  - イ 発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続いている。(症状が4日以上続く場合、解熱剤を飲み続けなければならない場合も同様)
  - ウ 味覚・嗅覚異常など、いつもと違う症状がみられる。
  - エ 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある。
- (5) 会場の出入り際には、できるだけマスクを着用すること。(マスク、消毒液・除菌用クリーナー等は各校準備してください。)
- (6) 水分やタオル等、チームで共用するようなことはできるだけ避ける。(個人で準備できるものは、各自十分な準備をしておくこと。)

- (7) タイムスケジュールに合わせて、各チーム入場時間・退場時間を合わせる。（特に試合後のミーティング等はできるだけ短時間にとどめ、帰校後に行うこと。）
- (8) 会場に入場後は、待機場所・練習会場は指定された場所で行う。
- (9) 大会当日に生徒が発熱及び体調不良等を訴えた場合、引率教員が速やかに大会本部に連絡し、保護者への連絡の上、医療機関に連絡する。当該生徒は、速やかに保護者へ引き渡すこと。
- (10) 大会参加校の校内で新型コロナウイルス感染者が出た場合、保健所及び学校長の指示に従うこと。
- (11) 大会参加校のチーム内で新型コロナウイルス感染者、濃厚接触者が出た場合、保健所及び学校長の指示に従うこと。

※ なお、上記(10)(11)で出場を辞退する場合、大会参加料の返還は行わない。

### 3 試合中の注意事項

- (1) 試合前の整列は、ベンチ前で行う。（ホームベースのところには集まらない。）
- (2) 選手同士、監督同士、審判との握手は行わない。
- (3) 円陣・ハイタッチ等、密になることは行わない。
- (4) ベンチにいる選手は、できるだけ間隔をあげ、密を避けるように心がける。
- (5) ヘルメット、バット等のチームで共用するものは、各チームで適宜消毒を行う。
- (5) 試合中に生徒が発熱及び体調不良等を訴えた場合、引率教員が速やかに大会本部に連絡し、保護者への連絡の上、医療機関に連絡する。当該生徒は、速やかに保護者へ引き渡すこと。
- (6) 試合中の負傷・熱中症等の症状があり、体調不良を訴えた場合は、引率教員が速やかに大会本部に連絡し、保護者に連絡の上、医療機関に連絡する。

### 4 試合終了後の注意事項

- ・勝ち上がりのチームは、必ず大会本部で次回の試合時間・試合会場を確認する。
- ・試合終了したチームは、速やかに後片付けをし、直ちに帰校すること。（試合後のミーティング等は短時間にとどめ、帰校後に行うこと。）

### 5 大会参加後の注意事項

- (1) 発病者が出た場合には、各地区主任・男子部主任に速やかに連絡すること。
- (2) その他、不明な点は各地区委員長・男子部主任へご連絡ください。

<健康チェック表>

試合がある当日の日付を記入する。

試合があるごとに毎回提出する。

健康チェック表

学 校 名		0				月 日		月 日 ( )					
氏名		症状		検温		氏名		症状		検温			
監督氏名		0		あり・なし		℃		引率責任者		あり・なし		℃	
引率責任者		0		あり・なし		℃		引率責任者		あり・なし		℃	
UN	位置	氏 名	学年	症状	検温	UN	位置	氏 名	学年	症状	検温		
0	投手	0	0	あり・なし	℃	0	0	0	0	あり・なし	℃		
0	捕手	0	0	あり・なし	℃	0	0	0	0	あり・なし	℃		
0	一塁手	0	0	あり・なし	℃	0	0	0	0	あり・なし	℃		
0	二塁手	0	0	あり・なし	℃	0	0	0	0	あり・なし	℃		
0	三塁手	0	0	あり・なし	℃	0	0	0	0	あり・なし	℃		
0	遊撃手	0	0	あり・なし	℃	0	0	0	0	あり・なし	℃		
0	左翼手	0	0	あり・なし	℃	0	0	0	0	あり・なし	℃		
0	中堅手	0	0	あり・なし	℃	0	0	0	0	あり・なし	℃		
0	右翼手	0	0	あり・なし	℃	0	0	0	0	あり・なし	℃		
0	0	0	0	あり・なし	℃	0	0	0	0	あり・なし	℃		
0	0	0	0	あり・なし	℃	0	0	0	0	あり・なし	℃		
0	0	0	0	あり・なし	℃	0	0	0	0	あり・なし	℃		
マネージャー						0	0	あり・なし	℃				
部活動指導員						0	あり・なし	℃					
以上、特に健康上問題ありません。						顧問氏名 _____							

朝、各チーム記入する。

① 症状 ある・なし に○をつける。

学校名、氏名、UN、位置、学年等は、申込書にリンクするようにしています。

朝、各チーム記入し、顧問が確認したら、自筆で署名して、受付に提出する。